

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 備前市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 705-8602 備前市東片上126番地	
本票作成	部署名： 市民生活部 環境課 保全係				
主たる業種	分類コード	98	業種名： 地方公務		
事業の概要	地方自治 職員数685人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	備前浄化センター		備前市久々井717-5	
	②	備前市立備前病院		備前市伊部2245	
	③	備前市立吉永病院		備前市吉永町吉永中563-4	
	④	備前市立日生病院		備前市日生町寒河2570-41	
	⑤	クリーンセンター備前		備前市八木山859-4	
	⑥	吉永浄化センター		備前市吉永町吉永中388-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 117 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 26 年度)			目標年度 (平成 31 年度)					
	10,152 t CO ₂			9,847 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 26 年度) の排出量					
	①	備前浄化センター		1,669 t CO ₂					
	②	備前市立備前病院		1,435 t CO ₂					
	③	備前市立吉永病院		1,097 t CO ₂					
	④	備前市立日生病院		878 t CO ₂					
	⑤	クリーンセンター備前		830 t CO ₂					
	⑥	吉永浄化センター		636 t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 26 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ改修等効果の高い改修は実施済みとなり、今後は地道な努力が必要なことから現実的に実現可能な数値を目標とした。

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ法に基づき、エネルギー管理統括者及びエネルギー管理企画推進者を定めており、各施設管理者へ平成22年度に作成した管理標準に沿って、全庁を挙げて省エネに努める。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
老健施設 備前さつき苑	空調設備を省エネタイプに更新したので、平成26年度から削減に寄与してきている。
本庁ほか	電気自動車・ハイブリッド車の導入を積極的に導入し、クリーンセンターではBDF車を使用している。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
蕃山荘、大ヶ池荘	空調施設の省エネ改修を計画している。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	平成20年度に策定された備前市森林整備計画に沿って通年において備前市内の森林保全を行う。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	平成26年度にバイオディーゼル燃料に関する補助制度を創設し、その利用促進に努めている。
その他	無	

【その他特記事項】

平成21年度に全国で20箇所の環境共生型住宅事業の一つに採択され西鶴山小学校の近くに環境共生型住宅を建設し地域の環境教育及び普及啓発を行い地球温暖化に努めている。
また、県下統一ノーマイカーデーの他に市独自のマイカー通勤自粛運動を5～9月の間の毎日行っている。